作業学習　単元計画シート　　　（単元名：　版画カレンダー　）

**学校教育目標**　　　　　　「進んで学ぶ」　「人を思いやる」　「体力をつける」

**学級目標**「進んで学び、創造する力を付ける」「お互いを認め、協力し合える力を付ける」「規律ある生活ができる力を付ける」

**作業学習で目指す生徒像**　　自ら考えて動き、仲間と協力しながら、作業活動できる生徒

**単元目標**　　　　　　　　　自分の役割を理解し、友達と協力し作業に取り組む

単元全体の評価規準（何を学ばせたい授業なのか）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 1. 材料や道具の準備片付けの仕方が分かっている。 2. 自分の役割分担と作業手順を理解し、見通しをもちながら取り組んでいる。 3. 適切な言葉遣いができている。 | 1. 挨拶・返事・報告・相談を行っている。 2. 周りの友達に気を配り、教えたり、励ましたりしている。 3. 作業を振り返り、自分や班のよい点や課題に気付き、改善点を考えている。 | 1. 働くことを意識して、課題意識をもって取り組んでいる。 2. 自分の分担だけではなく、班全体のことを考え働いている。 |

各教科等の指導目標等（何を学ばせたい授業なのか）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 教科等 | 何ができるようになるか  （資質・能力） | 何を学ぶか  （学習内容） | どのように学ぶか  （指導方法等） |
| 職業 | ・職業生活に必要な基礎的な態度を身に付ける。  ・自分と他者の役割を理解し、意欲をもって取り組む。  ・作業の効率について考え工夫する。  ・作業に達成感を得て、進んで取り組む。 | ・作業に必要な挨拶・返事・報告・相談を行う。  ・自分と友達の役割が分かり見通しをもって取り組む。  ・友達の様子に気を配り、教えたり、励ましたりしながら作業する。  ・班のよい点や問題点を考え解決策を考える。  ・働くために必要な力や自分の課題を考える。 | ・異学年編成の班で取り組み、生徒同士で教え合い、協働しながら取り組む。  ・作業マニュアルを作成することで自ら動けるようにする。  ・生徒同士で課題解決する場面を設定する。（役割分担決め・中間報告・反省会）  ・自己評価と教師の評価を照らし合わせる場面を設定する。 |
| 国語 | ・社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめる。 | ・分からない点や確かめたい点を質問して内容をつかむ。  ・伝えたい事柄を考えて話す。  ・自分の考えを伝えたり、班の意見を聞いたりして、共通点や相違点などをまとめる。 | ・経験者が作業の仕方を教える。  ・役割分担決め、中間報告、反省会等で付箋を使った話合い活動を取り入れる。 |

自立活動（何を学ばせたい授業なのか）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 生徒名 | 個別の実態 | 個別目標　→手だて |
| A | ・部分に着目し、全体を見ることが苦手である。  ・こだわりがある。 | ・周囲の状況を読み取り、相手の立場を考えて教えたり報告したりする。→班長を担う。周囲の状況に気付けるような言葉かけを行う。 |
| B | ・不安感や対人緊張が強く、大きい集団に入ることが難しい。  ・信頼関係が築けると、自分の思いを伝えることができる。 | ・小集団に入り友達と一緒に作業する。下級生に教えながら作業する。→３班は別室で作業を行う。一緒に作業する生徒の組み合わせに配慮し、安心できる班編成と環境を設定する。 |

**単元構成表（期間：9月～１月）（全時数：３０）**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学習活動 | 具体的な活動内容 | **言語能力** | **情報活用能力** | **問題発見**  **解決能力** | 振り返り | 時数 |
| カレンダーを作成する。 | 表計算ソフトを使って、カレンダーを作る。 |  | 表計算ソフトを使い作成する。 | 使いやすいものに改良する。 |  | ２ |
| 印刷する。 | 役割分担を決める  準備・片付けをする。  班で印刷する。  振り返る。 | 経験者が作業のやり方を教える。 |  | 効率を考えて役割分担を決める  目標達成に向けて中間報告をする。 | 自己評価  教師の評価  班のよい点改善点について話し合う。 | 18 |
| 製本する。 | 部品を作る。  詩集を作る。  役割分担して製本する。 | 経験者が作業のやり方を教える。 |  | 適材適所を考えて役割分担を決める。 |  | ４ |
| 手紙を書く。 | 自分の考えたことを文章で表現する。 | 自分の伝えたいことを考えて文章で表現する。 |  |  |  | ２ |
| 配布する。 | 製品を配布し、感想を聞いたり感謝されたりすることで、達成感や充実感を味わう。 | 近隣の小学校や市役所等に配布する。直接手渡し、感想等を聞く。 | 公共機関（市役所・図書館）について調べる。 |  | 感想を聞いて、感じたことを発表する。 | ２ |
| 活動を振り返る。 | 単元の活動を振り返り、働くために必要な力について考える。次の活動への意欲をもつ。 | 働くために必要な力について、考えたことを伝え合う。 | 表計算ソフトを使い自己評価をグラフにする。 |  | 自己評価をまとめ、成長と課題を捉える。 | ２ |
| 到達点 | 主となる活動 |  |  |  |  | 合計 |
| 版画カレンダーの完成と配布 | 班で協力して印刷・製本する。 |  |  |  |  | 30 |

**単元の評価計画（何を学ばせたい授業なのか）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習活動 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 第３時～  第６時 | ①材料や道具等の準備や片付けの仕方を分かっている。 |  |  |
| 第７時～  第10時 | ②自分の役割分担と作業手順を理解し、見通しをもちながら取り組んでいる。 | ②周りの友達に気を配り、教えたり、励ましたりしている。（3年） |  |
| 第11時～  第14時 | ③適切な言葉遣いができている。 | ①挨拶・返事・報告・相談を行っている。 |  |
| 第15時  第16時 |  | ②周りの友達に気を配り、教えたり、励ましたりしている。（2年） | ①働くことを意識して、課題意識をもって取り組んでいる。 |
| 第17時～  第20時 |  | ③作業を振り返り、自分や班のよい点や課題に気付き、改善点を考えている。 | ②自分の分担だけではなく、班全体のことを考え働いている。 |

**ルーブリック評価表　「職業」**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 評価規準 | A（十分満足できる） | B（概ね満足できる） | C(指導支援の見直しが必要) |
| 知識・技能 | 自分の役割分担と作業手順を理解し、見通しをもちながら取り組んでいる。 | 自分の役割と友達の役割が分かり、見通しをもちながら取り組んでいる。 | 自分の役割が分かり、概ね一人で取組んでいる。 | 自分の役割の理解が不十分で、教師と一緒に行っている。 |
| 思考・判断・表現 | 作業を振り返り、自分や班のよい点や課題に気付き、改善点を考えている。 | 班や友達のよい点や問題点を考え、解決策を考えることができている。 | 班や友達のよい点や問題点を考えることができているが、解決策を考えていない。 | 班や友達のよい点や問題点に気付くことができない。 |
| 主体的に学習に  取り組む態度 | 自分の分担だけでなく、班全体のことを考え働いている。 | 班全体の動きに目を向け、友達に指示を出す等して働いている。 | 班全体のためにできることを考え働いている。 | 班全体のことを考えることはなく、協力していない。 |

**ルーブリック評価表　「国語」**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 評価規準 | A（十分満足できる） | B（概ね満足できる） | C(指導支援の見直しが必要) |
| 知識・技能 | 発声や発音に気を付けたり、声の大きさを調節したりして話している。 | 状況に応じて、音量や速さを変えて話している。 | 相手に聞き取れる音量と速さで話している。 | 相手に伝わるように話していない。 |
| 思考・判断・表現 | 分からないことや知りたいことを聞くことができている。 | 分からない点や確かめたい点を質問したりして内容をつかむことができている。 | 説明や指示を概ね理解している。分からないときは聞き返したりしている。 | 説明や指示を理解していない。分からないことを伝えていない。 |
| 役割分担決めや中間報告等の話し合う場面では、伝えたいことを明確にして伝えている。 | 必要に応じて理由を付け加えながら、自分の考えを伝えている。 | 伝えたい事柄を考え、話すことができている。 | 伝えたいことを明確にしていない。 |
| 振り返りでは、司会者・参加者の役割にそって、話し合いを進めている。 | 自分の考えを伝えたり、班の意見を聞いたりして、共通点や相違点などをまとめている。 | 話合いに参加し、自分の考えや思いを伝え合うことができている。 | 自分の考えや思いを伝えていない。 |
| 主体的に学習に  取り組む態度 | 進んで、相手に伝わるように話す事柄を考え、伝えようとしている。 | 自ら進んで、相手に応じて話す事柄を工夫し、相手が理解できるまで伝えようとしている。 | 必要な場面で、相手に応じて話す事柄を考え、伝えようとしている。 | 必要な場面においても、伝えようとしていない。 |

**本時の略案（11月23日（木）第15・16時）**

１　本時の目標

・自分のことだけではなく、班全体のことを考えて働く。

・自分や班のよい点や課題に気付き、改善点を考える。

２　本時の流れ

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 生徒の活動 | 教師の支援 | 評価（評価規準　→手だて） |
| 導入 | 身だしなみと環境を整えて集合する。  本時の評価を確認する。（全体）  目標数を決める。（班） | ・ルーブリックを提示し、本時の目標と評価を示す。  ・前回の完成数と班の改善策を示す。 |  |
| 展開 | 役割分担を決める。（班）  準備する。（班）  協力しながら印刷する。（班）  中間報告を行う。（班）  協力しながら印刷する。（班）  片付ける。（班） | ・実際の職場に近い組織をつくり、教員も一緒に作業を行い、挨拶・返事・報告・相談等のモデルを示す。  ・必要以上の声かけや支援は控え、生徒が自ら間違いや問題に気付けるように支援する。  ・意見を伝えることが難しい生徒には、付箋を用いて伝えることができるようにする。 | 【準備・片付けの場面（班の担当教員）】  ・自分の分担だけでなく、班全体のことを考え働いている。  Ａ→見本となる良い行動を言葉にして伝え、班全体の前で褒める。  Ｂ→班全体の業務や友達の動きに着目することができるような言葉掛けを行う。  Ｃ→役割分担以外の仕事をお願いする。班のために行動したら、その場で褒める。 |
| まとめ | 自己評価を行う。（個）  教師による評価を行う。（個）  反省会を行う。（班）  班長が発表する。（全体） | ・班の担当教員が個別に評価する。生徒と教師の評価に違いがある場合は、具体的な姿や場面を説明する。課題だけではなく良い所も伝える。 | 【自己評価・反省会（班の担当教員）】  ・作業を振り返り、自分や班のよい点や課題に気付き、改善点を考えている。  Ａ→よく考えていることを褒めるとともに、全体に伝え共有できるようにする。  Ｂ→改善点を導き出せるように個別に発問する。班の意見を聞くことで、改善点に気付けるようにする。  Ｃ→具体的な場面を想起させる。自分のよい点・改善点を考える。 |

**単元終了後の評価**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 単元の評価 | | |
| 単元の目標に対する達成状況 | 〇 |  |
| 単元の内容 | 〇 |  |
| 指導形態 | △ | 異学年グループ編成でよいが、３班編成（6人）ではなく4班編成（４～５人）にして、一人の作業量を増やす。  教員の数を少なくすることで大人の支援を減少させる。6人→４人 |
| 単元の時数の妥当性 | △ | 印刷作業の時数を増やす。　18時間→24時間  表とグラフの学習（完成枚数の記録の仕方）→数学科で2時間学習する。 |

教育課程の見直し（教科等への振り分け、単元の構成・項目、単元の目標、単元の時数）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指導の評価 | | |
| 生徒名 | 目標に対する生徒の変容 | |
| Ａ | ◎ | 班全体の状況に目を向け、班員に進行の指示を出せるようになった。下級生の様子に気を配り、困っていたら教えてあげることができた。 |
| Ｂ | △ | 経験がある係においては、下級生の様子に気を配り、教えながら作業することができた。  しかし、初めての係では、不安から教室を離れることがあった。  →役割分担を話し合って決める場面は、班の友達に自分のやりたい係を伝えられるように、タブレット等を活用する。 |

個別指導計画の見直し